

# 第2四半期決算説明会

## 次期中期経営計画(2018～2020年)

### 補足資料



新日本電工株式会社

2017年 8月 21日

問合せ先 総務部長 田中 徹  
電 話 03-6860-6800

<http://www.nippondenko.co.jp>

# 次期中期経営計画(2018～2020年)

決算説明会資料 22ページ補足

- ・「総合力を結集し、更なる飛躍への基盤強化」をキーワード
- ・「選択と集中」「基盤強化」「完全統合」が最大の経営課題
- ・2018年1月の完全統合まで5か月を切り、準備は最終段階
- ・完全統合は他社にはない当社ならではの唯一のチャンスであり、これを最大限に活かしシナジー効果を早期に実現

# 次期中期経営計画(2018～2020年)

決算説明会資料 24ページ補足

人材育成(人材確保は将来を左右する課題)

- ・ 積極的・効率的・組織的な採用活動
- ・ 社員研修・社員教育の整備・実践

モノ作り力の強化

- ・ 諸施策を各現場と一体となって実施

経営効率の追求

- ・ 内部統制活動をグループ全体の最重要課題として尽力

連結企業価値向上

- ・ IR活動充実のためホームページの刷新

# 次期中期経営計画(2018～2020年)

決算説明会資料 24ページ補足

## 合金鉄事業

- ・ 日本最大の規模、確固たる国際競争力 ⇒ コア中のコア事業
- ・ 国内大手鉄鋼メーカーが需要家
- ・ 今後も当社の中核事業であり、長期的には「金のなる木」
- ・ 産業社会の発展のため、安定供給は大事な使命

## 機能材事業

- ・ 完全統合によるシナジーの最大発揮を実現
- ・ 収益性、将来性ともに「花形事業」⇒ 重点投資を進める

# 次期中期経営計画(2018～2020年)

決算説明会資料 24ページ補足

## 環境事業

- ・「環境システム事業」と「環境事業」は社会的意義の極めて高い事業
- ・建設中の新焼却灰溶融炉は2018年から収益に寄与、2020年のフル稼働目指す

## 電力事業

- ・2019年からフル発電の計画 ⇒ 安定的な収益確保
- ・クリーンエネルギーの供給による社会貢献

# 次期中期経営計画(2018～2020年)

決算説明会資料 24ページ補足

## 4 cores by 1の早期実現

- ・ 合金鉄事業は製品市況、鉱石市況、為替の3つが利益を左右するが、いずれも当社でのコントロール不可
- ・ 合金鉄と機能材料の2つのコア事業に新たな2つのコア事業を加えた4つのコア事業で安定した収益体制を構築することが重要

# 次期中期経営計画(2018～2020年)

決算説明会資料 24ページ補足

## 検討事項、創業100周年に向けて

- ・ コア事業の方針を次期中期経営計画に織り込むとともに、その実現と更なる拡大を目指す
- ・ 計画の数値目標等は現在検討中、来年2月の決算説明会で説明予定
- ・ 特に売上高営業利益率、自己資本利益率、総資産利益率などの目標も検討
- ・ 配当性向や配当利回りについても意識して検討
- ・ 創業100周年の2025年を経営計画の次のターゲットへ
- ・ グループ一体となって「連結企業価値の向上」実現